

まちと人の想いが交わる情報交差点

広報甲佐

2 February 2026
No.679



特集

感謝を胸に、三十歳の門出を祝う
「令和8年二十歳の成人式」

広報こうさ R8.2

CONTENTS

- 02 目次／人のうごき
- 03 甲佐町物価高騰対応重点支援のお知らせ
- 04 令和8年甲佐町二十歳の成人式
- 08 こうさの話題
- 10 健康だより／甲佐町フィットネスセンター
- 11 スマイル／休日当番医／子育てカレンダー
- 12 図書室へ行こう
- 13 公民館だより／人権
- 14 まちづくり／甲佐高校通信
- 15 甲佐町イベントカレンダー
- 16 町からのお知らせ
- 18 暮らしの情報
- 21 「ふるさと応援チケット」第2弾のお知らせ
- 22 うたごよみ
- 23 甲佐の野菜で作ってみよう！
- 24 Kosa Style Jリーガー・一村 聖連 選手

—— 表紙の写真 ——



今月の表紙は、大人の仲間入りをした本町の「二十歳（はたち）」の若者たち。色鮮やかな晴れ着に身を包み式典に臨む姿はとても美しく、自信に満ち溢れていました。将来、この甲佐町を支え、明るい未来へ導いてくれる立派な大人に成長してくれることを期待しています。

🌱 町からの情報をお届けしています 🌱



メールアプリ「こうさ情報たしかめーる」の登録をお忘れなく！



🌱 人のうごき（12月31日現在） 🌱

総人口

9,743人 男 4,677人／女 5,066人

前月比

- 3人 男 - 5／女 +2

○出生	4人	○死亡	7人
○転入	17人	○転出	17人

総世帯数

4,383世帯 前月比 +3

甲佐町物価高騰対応 重点支援

必要な支援を必要な人へ

家計を応援する
甲佐町の支援策が決定！

近年、食料品や光熱費などの価格上昇により、家計への負担が増えています。こうした状況を受け、本町では物価高騰対策として、町民の皆さまの生活を支える支援事業を実施します。支援事業の詳細は、各担当課にお尋ねください。

子ども1人あたり2万円支給 / 子ども

「物価高対応子育て応援手当」

児童手当支給対象児童を養育する父母等に
子ども1人あたり2万円を支給します。

▶支給時期 2月下旬以降（予定）

詳細については、町公式ウェブサイトをご
確認ください。

▶お問い合わせ先

町福祉課 ☎096-234-1114



お得にお買い物ができる / 全世帯 「ふるさと応援チケット発行事業」第2弾

（国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 / 重点支援地方交付金」を活用した事業）

町内の登録事業所で、金券として使用できるチ
ケット1万円分を全町民に支給。65歳以上の方
には、さらに1万円を支給します。

※詳細は、同紙 P21をご覧ください。

▶お問い合わせ先

- ・町地域振興課 ☎096-234-1154
- ・町福祉課 ☎096-234-1114



光熱費の削減に / 全世帯 事業所

「水道料金軽減事業」

（国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 / 重点支援地方交付金」を活用した事業）

令和8年3月～10月分（8か月分）の町水道
基本料金および簡易水道等の基本料金相当額を
軽減します。

▶お問い合わせ先

町環境衛生課（町水道管理センター）
☎096-234-0755





感謝を胸に、二十歳の門出を祝う

令和8年二十歳の成人式

1月11日(日)、町生涯学習センター・ホールにおいて「二十歳の成人式」を開催しました。当日は、二十歳を迎えた皆さんの新たな門出を祝うとともに、これまで成長を支えてきたご家族や地域の方々への感謝の気持ちを改めて胸に刻む、節目の式典となりました。

甲斐高士町長からの式辞では、新成人の皆さんが生まれた年に、現在の役場庁舎や今回の会場である生涯学習センターが整備されたことに触れ、町の歩みとともに成長してきた世代であると紹介。また、交流人口の拡大やDXの推進による持続可能な町づくりを進めており、本町のさらなる活性化や地方創生を担う若い世代へ大きな期待が込められた言葉が贈られました。

蔵田勇治教育長からは、これまで困難な時代を乗り越えてきた経験を力に、責任ある大人として、それぞれの夢や目標に向かって歩んでほしいと激励が送られました。

新成人代表による誓いの言葉では、齊藤帆香さんが登壇し、未来に向けて前向きに歩んでいくことを宣言。続いて、井芹莉子さんが交通ルールの遵守などを誓う飲酒運転根絶宣言を行いました。

町教育委員会では、二十歳を迎えた新成人への記念品として、オリジナル万年筆を作成。式典では、田上歓久郎さんに目録が贈られました。



式辞を述べる甲斐町長



式辞を聞く成人者たち



成人者誓いの言葉
齊藤帆香さん

新成人代表として誓いの言葉を述べた齊藤さんは、現在、福岡の専門学校に進学し、接客や航空業務について学んでいます。実習を通して、人と向き合うことの奥深さや、誰かの力になれることの尊さを実感し、航空業界を志望。2月からは社会人として、多くの人々の旅を支える仕事に携わる予定です。

これまで育ってきた熊本を離れ、兵庫で新たな生活をスタートさせますが、地元・熊本や甲佐町で受けた支えや学びへの感謝を胸に、変化を前向きに受け止めながら成長していきたいと語ります。人に寄り添う姿勢と強い責任感を持ち、新たな一歩を踏み出そうとしています。



本日ここに二十歳の成人式を挙行いただけますことに、心より感謝申し上げます。成人という大きな節目を迎え、改めて周りの方々の支えを実感しています。どんな時も味方でいてくれた家族、切磋琢磨し合える友人たちとの出会いは、私の何よりの宝物です。これからは一人の大人として甲佐町で培った絆を大切に、自らの行動に責任を持って未来を切り拓いていきます。今日まで支えてくださったすべての皆様に心から感謝申し上げます。

古閑 太文 さん

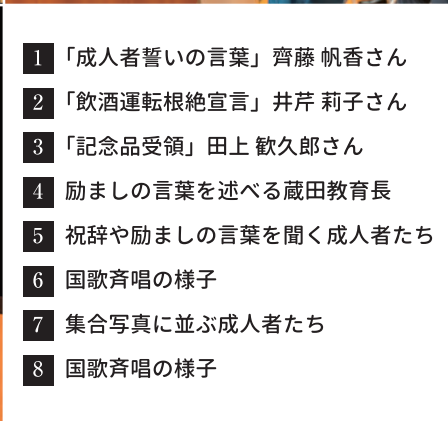
本日は、私たちのために盛大な式典を挙行していただき心より感謝申し上げます。これまで家族をはじめ、友人、地域の方々に支えられ、今日の日を迎えられたことに心より感謝しています。現在は東京の学校で勉学に励んでいますが、生まれ育ったこの町で培った経験や人とのつながりが、今の自分の土台になっていると感じています。今後は社会人としても新たな場所で歩いていく予定ですが、地元への感謝の気持ちを忘れず、成長していきたいと思います。

舩田 優奈 さん

成人代表
メッセージ







- 1 「成人者誓いの言葉」 齊藤 帆香さん
- 2 「飲酒運転根絶宣言」 井芹 莉子さん
- 3 「記念品受領」 田上 歓久郎さん
- 4 励ましの言葉を述べる蔵田教育長
- 5 祝辞や励ましの言葉を聞く成人者たち
- 6 国歌斉唱の様子
- 7 集合写真に並ぶ成人者たち
- 8 国歌斉唱の様子

スムーズな司会進行
素晴らしかったです！

受付を担当してくれた4人、
受付ロビーがとっても華やかでした！

心のこもったメッセージを
寄稿していただき、
ありがとうございました！



総合司会進行
宮本麻陽さん・田上鴻さん

成人代表メッセージ
古閑太文さん・舩田優奈さん



▲協定書を取り交わした甲斐町長と㈱フォーバルの中島將典社長

ESG 推進で地域づくりを支援 (株)フォーバルと包括連携協定を締結

1月16日（金）町役場で、本町と㈱フォーバルとの包括連携協定の締結式が開催され、甲斐町長と同社の中島將典社長が協定書を取り交わしました。

本協定は、環境、社会貢献、企業統治の頭文字をとった「ESG」を推進し、持続可能な社会の実現を目指すもの。今後、町内の中小企業の経営支援や教育の推進による人材育成などの取り組みを予定しています。



▲人権についての発表を行う甲佐高校の生徒

差別のない社会を目指して 令和7年度甲佐町「人権週間」

12月4日（木）から10日（水）にかけて、令和7年度甲佐町「人権週間」が実施され、同13日（土）に町生涯学習センター・ホールで第43回甲佐町人権週間町民集会在開催されました。同集会では、(有)マリオネット代表取締役の村上奈美さんによるSNSにおける人権について考える講演会や町内の児童・生徒による人権作文などの発表が行われました。



▲日本代表選手からドッチボールのコツを学ぶまつやま塾の児童たち

日本代表選手と試合に挑戦 乙女小まつやま塾でドッチボール教室

12月12日（金）、乙女小放課後子ども教室「まつやま塾」で、ドッチボール教室が開催されました。同教室は、住友生命が全国の放課後活動団体を対象に開催するプロジェクトの一環。児童たちは、講師の日本代表の吉田隼也監督、中村光一選手、森口真衣選手からボールの投げ方や体の動かし方のアドバイスを受けたあと、試合形式での対戦を楽しみました。



▲甲斐大会会長から特賞のクロスバイクを受け取った中村さん（右）

10マイルクイズ当選者発表 特賞は中村羽希さん（岩下一区）

12月7日（日）に開催された、第50回熊本甲佐10マイル公認ロードレース記念大会で実施された「甲佐10マイルクイズ」の抽選が行われ、特賞や10マイル賞などの各賞の76人が決定しました。348人が応募し、正解者は333人。特賞に当選した中村羽希さん（岩下一区）には、甲斐高士大会会長からクロスバイクが贈呈されました。

町への寄附企業に感謝状 企業版ふるさと納税制度

企業版ふるさと納税制度を活用し、本町へ寄附いただいた有限会社技術開発測量社（熊本市・安永誠代表取締役）と株式会社三和（益城町・屈岡亨代表取締役）に町から感謝状が贈られました。

企業版ふるさと納税制度は、人口減少や地域経済の衰退に悩む地方創生を後押しする目的で作られた制度。本町もこれまでに数多くの企業から寄附をいただき、地方創生の取り組みに活用させていただいています。

今回、寄附をいただいた有限会社技術開発測量社は、測量全般、土木設計などを主に行う企業。1月14日（水）町役場で、甲斐高士町長から感謝状を受け取った安永代表取締役は、「甲佐町の発展に役立ててもらえれば。応援しています」とあいさつされました。

株式会社三和は、建築工事を主に行う企業。同日、甲斐高士町長から感謝状を受け取った屈岡代表取締役は、「甲佐町のために使っていただければ幸いです」とあいさつされました。



▲甲斐町長から感謝状を受け取った安永誠代表取締役（写真左）



▲甲斐町長から感謝状を受け取った屈岡亨代表取締役（写真左）



▲自身の経験を踏まえ自分らしく生きる大切さを来場者に伝える木山さん

人生を楽しく生きるために 令和7年度「甲佐町人権教育講演会」

1月18日（日）町生涯学習センターで、人権教育講演会が開催されました。講師の歌手・木山裕策さんが「今、歌を通して伝えたいこと～一人ひとりの生命の輝きを見つめて～」と題して講演。がん発症をきっかけに一度きりの人生を前向きに生きていく選択をした経験を話し、講演後は、ヒット曲の「home」など6曲を披露するミニコンサートも行われました。



▲マイコンカーラリー全国大会に出場した田上紘太郎さん（写真左）

高校生が技術の頂上決戦へ 田上紘太郎さんが全国大会に出場

1月10日（土）、11日（日）に北海道で開催された「ジャパンマイコンカーラリー2026全国大会」に、田上紘太郎さん（御船高2年・浅井区）が出場しました。同大会は、選手自身が製作したマイコンカーで、規定コースの競技タイムを競うもの。田上さんは、昨年11月に佐賀県で開催された九州大会で入賞し、全国への切符を獲得。九州地区代表として出場しました。



健康だより

認知症基本法が始まりました～甲佐町の未来を考える～

●「認知症基本法」をご存じですか？

現在、本町の高齢化率は40.7%を超え、住民の約2.5人に1人が高齢者という状況にあり、町ではその対策に向けてさまざまな施策を行っています。

国でも、全国的にも急速に進む高齢化、それに伴い認知症の方が増加している現状を重く受け止め、国を挙げての対策が進められています。

その対策の1つとして掲げられている「認知症基本法（共生社会の実現を推進するための認知症基本法）」は、2023年6月に成立し、2024年1月に施行された新しい法律です。

この法律は、国民が認知症への正しい知識と理解を深め、認知症の方が尊厳を保ち、希望を持って暮らせるような施策を計画的に推進し、認知症の方やその家族などすべての人が個性と能力を発揮しながら、互いに支え合って共生できる活力ある社会を実現することを目標としています。

● 認知症は「自分事」として考えることが大切です

認知症の原因は70種類以上ありますが、遺伝や生活習慣が影響する「アルツハイマー型認知症」や「脳血管性認知症」が主な認知症の原因と言われています。

現在の生活習慣は、将来の健康に直結します。認知症の予防のためにも、起床や就寝のリズム、適度な運動、そして食事の内容や回数など、日々の生活を一度振り返ってみましょう。

皆さんは、健康診断の結果で気になる項目はありませんか？高血圧・脂質異常症・糖尿病といった「生活習慣病」の管理は、認知症予防においてとても大切なことです。

認知症は、誰にでも起こり得る身近なものです。そのため、できる限り認知症を予防し、たとえ自分や家族が認知症になったとしても、住み慣れた地域で、やりたいことや自分らしさを大切にしながら暮らせるまちを、地域全体でつくっていく必要があります。

●「認知症」のご相談は地域包括支援センターへ

町地域包括支援センターでは、科学的根拠に基づいた認知症予防のアドバイスや、介護に関するご相談を受け付けています。「最近少し気になるな」という段階でも構いません。どうぞお気軽にご相談ください。

●ご相談・お問い合わせ先

町地域包括支援センター（町福祉課内）
☎096-234-1114

Fitness

甲佐町フィットネスセンター

楽しみながら認知症予防！

町フィットネスセンターでは、第2回認知症予防教室「元気が出る脳活」を開催します。物忘れが気になる人や、楽しく運動したい人、認知症予防に取り組みたい人、誰でも参加できます。

今月の講師



那須 賢志さん
(健康運動指導士)

教室では、脳トレ、ストレッチ、筋力トレーニング、ラダートレーニング等を行います。「できない

こと」も笑ってごまかしながら、皆で楽しく取り組んでいきましょう。

お一人でも、友達と一緒にでも大歓迎です！皆様のご参加をお待ちしております。

●開催日

2月28日（土）

●時間

午後1時30分～午後3時

●参加費（施設使用料）

町内300円・町外450円

●定員

15人程度

電話または同センターフロントで参加申し込みを受け付けます。



▲「元気が出る脳活」教室に参加して楽しく認知症予防に取り組んでみませんか？

●予約・お問い合わせ先

甲佐町フィットネスセンター
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8712

スマイル

わが家の「笑顔」を紹介します

赤ちゃんの笑顔
募集中！

未就学児のお子さんの
笑顔を広報紙に掲載しま
せんか？応募期限は
毎月7日まで。
ご応募お待ち
しています▶



■お問い合わせ先
町企画課
☎096-234-1115



あとお
佐野 碧澄 くん（3歳）
父 竜聖さん
母 ひかりさん（船津区）
これからも兄妹なかよくね♡



佐野 とあ ちゃん（2歳）
父 竜聖さん
母 ひかりさん（船津区）
お姉ちゃんとお兄ちゃんに
優しくしてね♡笑

2月・3月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

＋4か月児健診

2月19日（木） 午前10時
3月19日（木） 午前10時

＋7か月児健診

2月19日（木） 午前9時30分
3月19日（木） 午前9時30分

＋11か月児健診

2月19日（木） 午前9時
3月19日（木） 午前9時

＋1歳6か月児健診

3月10日（火） 午後1時10分

＋すくすく2歳児子育て相談

2月20日（金） 午前9時20分

＋3歳児健診

3月10日（火） 午後1時20分

※健診などの日時は変更となる場合
があります。対象の方に個別にお送
りする通知を必ずご確認ください。

● 2月の子育て支援カレンダー

●甲佐町子育て支援センター（竜野保育園内） ☎096-234-0305

2日（月）	身体測定（身長・体重）
4日（水）	風船遊び
6日（金）	お散歩
9日（月）	バレンタインカード作り
13日（金）	バレンタインチョコ作り（要予約）
16日（月）	新聞紙遊び
18日（水）	積み木遊び
20日（金）	空飛びリボン
25日（水）	製作
27日（金）	園庭遊び

育児相談（電話・面接） 月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育 月・水・金曜日 午前9時30分～正午

●休日当番医

月 日	当番医	電話番号
2月1日	荒瀬病院	096-234-1161
2月8日	谷田病院	096-234-1248
2月15日	小屋迫医院	096-234-0165
2月22日	荒瀬病院	096-234-1161

●休日当番薬局

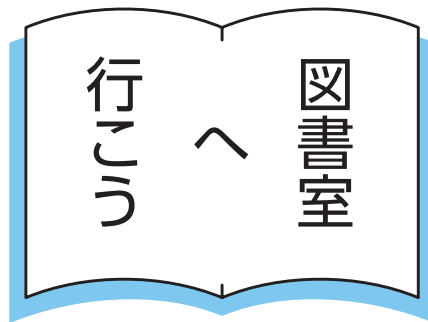
月 日	当番医	電話番号
2月1日	三恵薬局	096-234-3678
2月8日	コーセー薬局	096-234-1491
2月15日	甲佐薬局	096-234-3876
2月22日	三恵薬局	096-234-3678

●日程は変更になる場合があります。最新情報は町公式ウェブサイトなどをご確認ください



▲甲佐高校ボランティア部の生徒が制作した絵本「えがおのまほう」

■甲佐高生が作った絵本を展示
県立甲佐高等学校のボランティア部（部長…本田さん、部員…本田さん、石田さん、松本さん、西口さん、貞吉さん）が制作した絵本「えがおのまほう」を、2月1日（日）から20日（金）まで町図書室で展示しています。



町生涯学習センター・図書室

☎ 096-234-2447（内線331）

■開館時間 午前9時～午後5時

■休館日 毎週火曜
年末年始

■貸出冊数 1人5冊まで

■貸出期間 15日間



優しい色使いのかわいらしい絵と、心が温かくなるメッセージが込められた内容の絵本です。
読んだ人が身近にいる大切な人を想う気持ちになる素敵な絵本を、ぜひご覧ください。

■0歳児からのおはなし会について
図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びうたなど楽しい内容です。子育て中の保護者のみなさん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちとお気軽にご参加ください。

●日時
2月12日（木） 午前10時30分～

●会場
おはなしのへや（甲佐町生涯学習センター・図書室内）

新着図書紹介

一般書



交通トラブル六法

藤吉 修崇 著／KADOKAWA

違法駐車車両に衝突したら？酒気帯び運転と酒酔い運転の違いは？歩行者に譲られて先に行ったらダメ？自動運転中の事故の責任は誰にある？交通事故や交通トラブルに関する一般的な法律知識や対処法を、分かりやすく解説しています。



ようやくカレッジに行きまして

光浦 靖子 著／文藝春秋

ワーキングビザを目指しシェフ訓練校に入学した50代の学生ヤスコ。言葉が分からない状況でさまざまな年齢や人種のクラスメイトと一緒に学び、日々、課題に追われる…。過酷で多忙で涙と幸せの詰まったカナダ奮闘記です。



もっと!!頭のいい人だけが解ける論理的思考問題

野村 裕之 著／ダイヤモンド社

読みはじめたら止まらない“知的エンターテインメント”第2弾！世界中から集めた「論理的思考」「批判思考」「水平思考」「多面的思考」などがおのずと磨かれる問題を厳選した知的トレーニング本。家族みんなで楽しめる一冊です。

児童書



じてんしゃにのったそば

キョウ・マクレア文芸レイジー・ザン絵あらいきくこ訳/あさ出版
東京の自転車配達人、「出前持ち」の姿と子どもたちを描いた絵本。湯気の立つ熱いそばを乗せた大きな盆を担ぎ、混雑した街中を走り抜ける姿とともに、昭和の街の様子を味わえる一冊。コールデコット・オーナー賞ほか多数受賞の絵本です。



みんなが知りたい!ヘビのひみつ

橋元 浩一 監修／メイツ出版

ちょっとこわいけれど、ミステリアスで魅力的な生きもの、ヘビ。そのふしぎな生態や、世界中のさまざまな種類のヘビ、ペットとして飼うときの注意点、ヘビと人間との関わりなどを、写真やイラストとともにやさしく解説しています。



みえないおしごと

とくなが けい 作／中央公論新社

信号機、蛇口、腕時計など身近で見慣れたあれこれが、中をのぞいてびっくり！今日もお仕事をがんばっている人がいて…。ページをめくる楽しさと新たな視点を与えてくれる絵本。書店員が選ぶ絵本新人賞 2025 大賞受賞作品です。

公民館 だより

■お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447 (内線321)

▶町公民館からのお知らせ

「第29回公民館大会」を開催します

- 開催日時 3月14日(土) 午前9時開会
- 会場 町生涯学習センター・ホール
- 内容 講演会や町公民館活動報告など
多くの皆様のご来場をお待ちしています。



▲昨年の公民館大会の様子

船津区自治公民館活動

クリスマスコンサートを開催



▲「ORANGE」が奏でる優しいメロディーに聞き入る参加者

12月20日(土) 船津公民館で、クリスマスコンサートが開催されました。

同コンサートは、船津区の井芹伸也区長が熊本出身のヴァイオリン&ピアノ DUO「ORANGE」に演奏を依頼し、実現。同地区の子ども会や住民など約40人が参加しました。

コンサートでは、幅広い世代に知られている楽曲などが披露され、ヴァイオリンとピアノの心地よい音色が響き渡り、会場は笑顔と拍手であふれました。

地域住民の交流の場として温かい時間となった今回の催しをきっかけに、今後も自治公民館の活動がますます活発になることが期待されます。

町公民館では、広報紙等で紹介したい自治公民館の活動や取り組みを募集しています。詳しくは、町公民館事務局(町社会教育課内)にお尋ねください。

人権く心豊かに暮らすためにく

甲佐町「人権週間」で町内企業啓発訪問を実施

啓発チラシの配布で人権意識の高揚を図る

12月4日(木)、町人権擁護委員と町職員が町内の企業41社を訪問し、人権啓発チラシを配布しました。

これは部落差別(同和問題)をはじめとするあらゆる人権問題の解決や、基本的な人権の尊重、町民の人権意識の高揚を図ることを目的に毎年実施している甲佐町「人権週間」の一環として実施。人権を尊重し人権意識の高揚に努めるため、企業での人権啓発や職場内での研修などに積極的に取り組んでもらうよう毎年実施しています。

訪問先では、町「人権週間」の啓発活動内容の周知を行い、企業の研修等で活用できる啓発DVD『許すな「えせ同和行為」』、法務局人権擁護局作成の冊子『人権の擁護』や『民族や国籍等の違いを認め、互いの人権を尊重し合う社会を共に築きましょう。』と記載されたチラシ「ヘイトスピーチ、許さない。」などを配布しました。

町人権教育推進協議会では、人権について理解を深めていただくために、人権啓発に関するDVDなどの貸し出しを行っています。企業研修はもちろん、ご家庭でも視聴できる作品もあります。町社会教育課で貸し出しを行っておりますので、お気軽にお尋ねください。

●お問い合わせ先

町社会教育課

☎096・234・2447

(内線324)



▲町内企業に啓発チラシを配布する町人権擁護委員

甲佐のまちづくり



▲パワーポイントや生成 AI について学ぶ受講生たち

新しい役立つツールを学んで 生活をより楽しく豊かに

11月4日（火）～12月23日

（火）の毎週火曜、町起業等応援施設「MEBKAS」でパワーポイント＆生成 AI 講座が開催されました。

同講座は、町民にパワーポイントや生成 AI について基礎から学び、好きな時間や好きな場所ので働くことができる「テレワーク」のスキルを取得してもらうことなどを目的に町が主催。受講生15名が全8回の講座を受講しました。

全8回の講座は、パワーポイントを使った資料づくりや分かりやすく「伝わる」資料のデザインやレイアウトのルールを学習できる講座、生成 AI を安全に使うための注意点やビジネスなどの実務で活用できる生成 AI を学ぶなどの内容で開催。受講生は仕事や毎日の生活に使えるツールの役立つ活用方法を学びました。

参加した受講生は、「初めて知る機能や、これからパワーポイントを使うときに役立つことが多く学べました。生成 AI の活用方法など詳しく知れて役に立ちました」と感想を述べました。

2月6日（金）からは、「生成 AI 活用とノーコードでつくるアプリ制作講座」と開催します。興味のある方はぜひご参加ください。

▼お問い合わせ先

起業等応援施設「MEBKAS」
みらい株式会社
☎ 0969・24・8775

魅力発信！甲佐高校通信

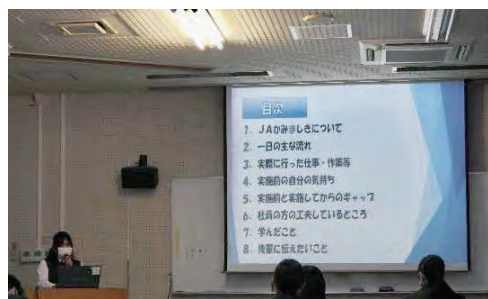
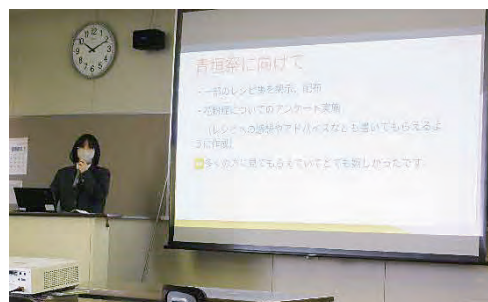
vol. 35

県立甲佐高校（甲佐町横田 327） ☎ 096-234-0041

学びを振り返り表現する力を育てる 「課題研究発表会」で学習結果を発表

普通科福祉教養コースとビジネス情報科「課題研究発表会」を実施しました。これは、専門的な学習の成果を共有することを通して、生徒が自身の学びを振り返り、表現する力を高めるとともに、プレゼンテーション能力の育成、今後の学習意欲や進路意識の向上に繋げることを目的として実施しているものです。

普通科福祉教養コースでは、3年生6名が「課題研究」および「介護総合演習」の授業成果について発表。福祉分野での学習や実習を通して得た知識や考えを共有し、今後の学びへの意欲を高める機会となりました。



▲普通科福祉教養コースの発表（上）とビジネス情報科の JA かみましきで学習した生徒の発表の様子（下）

ビジネス情報科では、3年生10名が「地域連携型交流学習」を通して得た体験や学習成果を発表。生徒は、事業所での実体験をもとに、自らの学びや成長を分かりやすく伝えるとともに、協力していただいた事業所の方々へ感謝の気持ちを述べました。発表を聞いた生徒からは、「普段私たちが当たり前に利用しているものは、誰かの努力のおかげで「当たり前」になっているのだと感じました。お店側に立った先輩方の話を聞くことでさまざまな気づきを得ることができました」と感想を述べ、進路や今後の学習を考える機会となりました。

甲佐高校ホームページでも
高校ライフを発信中です ▶



R8.2

甲佐町イベントカレンダー



◀ 詳細はウェブサイト
でご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
1	2 納期限 (町税務課) 法律・人権・行政相談 (町福祉課) 行政区配布 (町総務課)	3	4	5 消費生活相談 (町福祉課)	6	7
8 衆議院議員総選 挙投票日 (町総務課)	9	10	11	12 消費生活相談 (町福祉課)	13 税の申告相談 (~3/13) (町税務課)	14 新甲佐町史 歴史研修会 (町社会教育課)
15	16 心配ごと相談 (町福祉課) 行政区配布 (町総務課)	17	18 認知症について の相談会 (町福祉課) マイナンバーカード 夜間窓口(要予約) (町住民生活課)	19 消費生活相談 (町福祉課) 4か月・7か月・ 11か月児健診 (町健康推進課)	20 すくすく2歳児 子育て相談 (町健康推進課)	21
22	23	24	25	26 消費生活相談 (町福祉課)	27 夜間窓口 (町税務課)	28
3/1	3/2 口座振替日 納期限 (町税務課) 行政区配布 (町総務課) 法律・人権・行政相談 (町福祉課)	3/3	3/4	3/5 消費生活相談 (町福祉課)	3/6	3/7

※ カッコ内は担当課

※ やむを得ず中止・延期になる場合があります。

国民年金保険料を2年度分まとめて納める 「2年前納」のご案内

■1万5千円ほどお得な制度です

国民年金保険料の「2年前納」をご利用いただくと、毎月納付する場合に比べて、2年間で1万5千円程度の割引となります。前納は、口座振替、クレジットカード、現金による納付が可能です。

「2年前納」で納付するためには、次のとおり手続きが必要です。

●口座振替の場合

申出書に必要事項を記入し、預貯金口座をお持ちの金融機関または年金事務所にご提出ください。郵送にて年金事務所へ提出することも可能です。

口座振替のお申し込みには、金融機関届出印の押印と基礎年金番号の記入が必要です。基礎年金番号は、年金手帳や納付書でご確認ください。

マイナポータルを経由し、「ねんきんネット」からオンラインでも手続きが可能です。

※口座振替による「2年前納」を一度申し込みすると、辞退の申し出がない限り、次回以降も自動的に2年分の保険料が口座振替されます。

●クレジットカード納付の場合

申出書に必要事項を記入し、年金事務所（郵送可）にご提出ください。

※クレジットカード納付による「2年前納」を一度申し込みすると、辞退の申し出がない限り、次回以降も自動的に2年分の保険料が立替納付されます。

●現金納付の場合

毎年2月1日から事前に申出書を受け付けています。ご希望の場合は、年金事務所にお申し出ください。申出書は、3月末までに年金事務所へご提出ください。

※現金による「2年前納」は、毎回の申し出が必要です。2年ごとに自動的に次回以降の2年前納用の納付書が届くものではありませんので、ご注意ください。

詳しい内容については、日本年金機構のホームページをご覧ください。

▼お問い合わせ先

熊本東年金事務所

☎096・367・8144

国民健康保険被保険者は収入がなくても 申告が必要です

国民健康保険は、所得によって国民健康保険税の金額や医療費の自己負担限度額などを算出します。

国保被保険者で前年中（1月～12月）の収入がない人や収入が障害年金・遺族年金のみの人も、必ず申告をお願いします。

■申告をしないと国保税の軽減などが受けられません

国民健康保険には、所得額が一定以下の場合、国民健康保険税が軽減される措置があります。しかし、申告をしないとこの軽減措置が受けられません。また、医療費の自己負担限度額判定も、所得額に基づいて行われるので、収入がなくても申告をしないと医療機関での窓口負担が高額になることがあります。

■「医療費のお知らせ」が確定申告に使用できます

町から国保被保険者の皆さんへ送付している「医療費のお知らせ」は、確定申告の医療費控除の手続きで医療費の明細書として使用できます。

医療費控除の計算は、「お知らせ」

の「患者負担額」に記載されている自己負担相当額を基に行います。「お知らせ」に記載されていないものがある場合や、実際に負担した額が異なる場合は、「医療費控除の明細書」を自身で作成して申告する必要があります。

11～12月診療分の「お知らせ」は5月に配布します。2月中旬から始まる確定申告では、11～12月診療分の領収証が必要です。ので保管をお願いします。

※医療費控除の申告に関する注意点などは、国税庁公式ウェブサイトをご覧になるか、熊本東税務署または町税務課までお問い合わせください。

■期間内に申告をしましょう

町での申告受付期間は、2月13日（金）から3月13日（金）までです。期間内に申告することが国民健康保険の適正運営につながります。皆さんのご協力をお願いします。

▼お問い合わせ先

町住民生活課

☎096・234・1113

（内線108）

税の申告

▶ お問い合わせ先
町税務課 ☎096-234-1115

2月13日(金) ▶ 3月13日(金)

■申告に必要なもの

申告相談には、次のものを必ず持って来てください。書類がなかったり、帳簿や収支の記載ができていなかったりした場合は、後日あらためて申告に来ていただかなければなりません。

対象	必要書類
全員	マイナンバーカードまたは個人番号通知カード、運転免許証や保険証など本人確認書類
給与・年金所得	源泉徴収票（原本）
事業所得 (営業・農業・不動産)	作成した収支内訳書 取りまとめた領収証、帳簿
一時所得、雑所得	収入・経費が分かる書類
社会保険料控除 生命保険料控除 寄付金控除など	それぞれの控除証明書など
医療費控除	作成した医療費控除の明細書
障害者控除	身体障害者手帳、療育手帳など
所得税の還付や 所得税の口座振替	本人名義の通帳や通帳印

※別世帯の人の申告を代理する場合は、委任状が必要です。
※これらのほかにも書類などが必要になる場合もあります。

■熊本東税務署の確定申告日程

【会場】 熊本東税務署（熊本市東区東町3-2-53）

【期間】 2月16日（月）～3月16日（月）

※3月1日（日）のみ休日受付を行います。

【受付時間】 午前9時～午後3時

【事前作成会】

事前申告相談会（予約制）が2月5日（木）～13日（金）に開催されます。

【お問い合わせ先】

熊本東税務署 ☎096-369-5566

■町の申告相談日程

町では、次の日程で申告相談を行います。

申告会場内の混雑緩和対策として、会場への入場人数を制限します。午前中の受付は「入場整理券」を配付された40人程度とします。

なお整理券配付の際は、先着の20人程度を目安として割り当て行政区の人を優先して受け付けます。皆様のご協力をお願いします。

月 日		行政区名	税理士
2月	13 金	浅井・上早川4区・5区	不在
	16 月	中横田・上早川3区	○
	17 火	下横田・上早川1区・2区	○
	18 水	中早川・早川・北早川	○
	19 木	辺場・古閑・八丁・吉田	○
	20 金	山出・芝原	○
	24 火	糸田・麻生原	○
	25 水	津志田・田原	○
	26 木	船津・世持	○
	27 金	中山・上田口	○
3月	2 月	和田内・府領・北原	○
	3 火	南三箇・下田口	○
	4 水	宮内地区全域（広瀬～上揚）	○
	5 木	大町・横田	○
	6 金	上豊内・下豊内	○
	9 月	岩下1区・緑町	不在
	10 火	西寒野・有安	不在
	11 水	仁田子	不在
	12 木	東寒野・岩下2区	不在
	13 金	上記の日に来れない人	不在

※町では、3月16日（月）の申告相談は開催しませんので、日程をよくご確認ください。

※申告の内容によっては、熊本東税務署の確定申告会場をご案内する場合があります。ご了承ください。

※詳しくは、別途、全戸配布した申告相談のチラシを十分にご確認ください。

くらしの情報

LOCAL NEWS &
LOCAL INFORMATION

❖ イベント等の開催に関する詳細は
各問い合わせ先にご確認ください

お知らせ

こうさつ子・子育て応援金を
支給します

町では、令和8年度に就学・進学
等を迎える児童の保護者に対し、経
済的支援として応援金を支給します。

▼支給対象児童

・小学校等および中学校等入学祝金

①令和8年4月に小学校等および中
学校等に入学する年の1月1日現
在において、本町の住民基本台帳
に登録されている児童

②小学校等および中学校等に入学す
る年の1月2日以降に本町に転入
し、その年の4月までに本町の住
民基本台帳に登録され、入学する
児童

・中学校等卒業祝金

①中学校等を卒業する年の1月1日
現在において本町の住民基本台帳

お問い合わせ先一覧

- ❖ 甲佐町役場
096-234-1111 (代表)
- ❖ 甲佐町保健福祉センター
096-235-8711
- ❖ 甲佐町教育委員会
(町生涯学習センター)
096-234-2447
- ❖ 水道管理センター
096-234-0755
- ❖ 町民センター
096-234-2459
- ❖ 老人憩いの家
(社)甲佐町社会福祉協議会
096-234-0423
- ❖ 御船町甲佐町衛生施設組合
(クリーンセンター)
096-282-0688
- ❖ 上益城消防署
096-282-1955
- ❖ 御船警察署
096-282-1110
- ❖ 上益城広域連合
096-237-2891
- ❖ 県上益城地域振興局
096-282-2111 (代表)
- ❖ 県御船保健所
096-282-0016
- ❖ 県庁
096-383-1111 (代表)

に登録されている児童

②中学校等を卒業する年の1月2日
以降に本町に転入し、その年の4
月末までに本町の住民基本台帳に
登録されている児童

▼支給対象者

①申請時点において、本町の住民基
本台帳に登録されている者

②申請時点において、本町に居住し、
かつ、上記支給対象児童を現に養
育している者

③応援金の交付後引き続き1年以上
本町の住民基本台帳に登録され、
居住する意思のある者

※申請時点とは、町で申請書を受理
した日

▼支給金額

・小学校等入学祝金 5万円
・中学校等入学祝金 10万円
・中学校等卒業祝金 15万円

▼申請方法

対象者には、申請書を郵送します

ので必要事項を記入し、添付書類を
添えてご返送ください。

※要件に該当する方で申請書が届か
ない場合は、ご連絡ください。

※窓口の混雑防止のため、原則郵送
での申請をお願いします。

▼申請に必要なもの

交付申請書、申請者の本人確認書
類の写し(運転免許証、マイナ
ンバーカード等の顔写真付きの公的書
類)、申請者名義の振込先口座確認
書類の写し(通帳やキャッシュカ
ードなど)

※その他状況に応じて追加で書類を
お願いする場合があります。

▼申請期限

2月13日(金)

応援金の詳細については、町公式
ウェブサイトをご覧ください。

▼お問い合わせ先

町福祉課

☎096・234・1114



介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査を実施しています

町では、「第10期介護保険事業計
画」の策定にあたり、要介護状態に
なる前の高齢者のリスクや社会参加
状況を把握し、地域の抱える課題を
特定することを目的とした、「介護
予防・日常生活圏域ニーズ調査」を
実施しています。

▼調査対象者

65歳以上で、介護保険の要介護認
定を受けていない方(要支援認定者
は対象者に含まれます)

▼調査方法

対象者に調査票を郵送しています。

▼調査票提出締め切り

2月27日(金)

▼調査票の訂正について

調査票11ページの問5(3)の回答項
目「訂正後」1是非参加したい 2
参加してもよい 3参加したくない

4 既に参加している

▼お問い合わせ先

町福祉課

☎ 096・234・1114



3月1日(日)～7日(土)は 春季全国火災予防運動

春季全国火災予防運動が、3月1日(日)～7日(土)の期間に実施されます。火災予防運動は、火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、火災予防思想の普及を図り、火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的に毎年実施されています。家庭や職場、地域ぐるみで火の用心を心がけ、火災が起きないように注意を払いましょう。

▼防火標語

『急ぐ日も 足止め火を止め』

準備よし

▼住宅防火10のポイント

●4つの習慣

- ・寝たばこは絶対にしない
- ・ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- ・こんろを使う時は火のそばを離れない
- ・コンセントはほこりを清掃し、必要なプラグは抜く

●6つの対策

- ・火災の発生を防ぐためにストーブやこんろは安全装置の付いた機器を使用する
- ・火災の早期発見のために住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- ・火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類およびカーテンは防災品を使用する
- ・火災を小さいうちに消すために、消火器を設置し、使い方を確認しておく
- ・お年寄りや身体の不自由な人は避難経路と避難方法を常に確保し備えておく
- ・防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

▼お問い合わせ先

上益城消防組合消防本部

☎ 096・282・1963

仕事に関する相談は ジョブカフェ・上益城ランチへ

ジョブカフェ・上益城ランチでは、仕事に関する相談(求人票選びのお手伝い、適性診断、応募書類の添削、面接練習や面接対策など)を受け付けています。利用料無料で予約制ですので、ぜひお気軽にご利用ください。

▼対象者

再就職を希望する方、就職氷河期世代の方、若年者の方(学生含む)

※雇用保険受給中の相談の方は、求職活動になります(利用証明書を発行します)。

▼相談日時

平日午前10時～午後5時(土日祝日、年末年始は休み)

▼場所

上益城地域振興局2階
(御船町辺田見396番地1)

▼お問い合わせ先

ジョブカフェ・上益城ランチ
(熊本県地域無料就労相談窓口)
☎ 096・282・1013

●広報掲載記事の訂正について

1月号掲載の記事に間違いがありましたので、次のとおり訂正します。

▼広報令和8年1月号

16ページ「令和6年度御船甲佐クリーンセンターごみ処理実績」の「ごみ搬入量」

・粗大ごみ

(誤) 167ト ↓ (正) 168ト

・直接持ち込み

(誤) 411ト ↓ (正) 473ト

・排出量合計

(誤) 7,278ト ↓ (正) 7,341ト

traffic safety

事件・事故件数

種別	発生件数	
	12月	年累計
人身事故	0	12
物損事故	19	201
盗難など	1	8

12月31日現在

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	
	12月	年累計
家屋	0	0
原野	0	3
その他	0	0
合計件数	0	3

1月15日現在

tax

町税などの滞納処分(12月分)

種別	件数・金額など
捜索	0件
差し押さえ件数	1件
公売回数	0回
公売件数	0件
滞納処分関連収入	412,961円

お知らせ

「くまもとねりんピック」に参加してみませんか

（一財）熊本さわやか長寿財団では、スポーツを通じた高齢者の健康づくり・生きがいづくりを目的とした、「第38回くまもとねりんピック2026」（全17競技）を開催します。

スポーツ愛好家の皆様、これからやってみたいという方、日々の健康づくりを考えている方、奮ってご参加ください。

※上位入賞者は、令和8年11月開催の「ねりんピック」の国さいたま2026への派遣選考の対象とします。

競技種目

4月開催

テニス、ソフトテニス、太極拳、サッカー、健康マラソン、健康マージャン、ソフトボール

5月開催

ゴルフ、ペタンク、ダンススポーツ、スポーツウェルネス吹矢、グラウンド・ゴルフ、ラージボール卓球、ゲートボール、剣道、弓道、バドミントン

開催日程

4月4日（土）～5月16日（土）

会場

熊本県民総合運動公園ほか

参加資格

県内在住者で令和9年4月1日時点で60歳以上の方（昭和42年4月1日以前に生まれた方）

※健康マラソン女子、太極拳およびダンススポーツについては、各競技別実施要領で定める。

参加費

1人1,200円（後日送付される振込用紙またはインターネットバンキングによる支払い）

募集期間

4月開催分
2月2日（月）～2月27日（金）

5月開催分
3月2日（月）～3月27日（金）

申し込み方法

各市町村等に設置されているリーフレットに添付の申込書で郵送、ファックスまたはメールでお申し込みください。

お問い合わせ先

（一財）熊本さわやか長寿財団
☎096・354・3083

働く人も雇う人も
必ず確認、最低賃金

熊本県の最低賃金が、令和8年1月1日（木）から改定されました。

改定内容については、次のとおりです。

熊本県最低賃金（時間額）

1,034円
（令和8年1月1日から）

特定（産業別）最低賃金

①電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業
最低賃金（時間額）
1,063円
（令和8年1月1日から）

②自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業
最低賃金（時間額）
1,074円
（令和8年1月1日から）

③百貨店、総合スーパー
最低賃金（時間額）
1,034円
（令和8年1月1日から）

※特定（産業別）最低賃金には適用範囲があります。詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ先

熊本労働局労働基準部賃金室
☎096・355・3202
熊本労働基準監督署
☎096・206・9829

くらし安全

みんなで取り組もう！
サイバーセキュリティ対策

2月1日（日）～3月18日（水）は、「サイバーセキュリティ月間」です。

スマートフォンなどの普及により、フィッシングやサポート詐欺、ランサムウェアなど、皆さんの生活を脅かす犯罪も身近なものとなっています。家庭や職場でセキュリティについて話し合い、一人ひとりが日頃から対策することが重要です。

インターネットに関する脅威が多様化する中で、さまざまなサイバーセキュリティ対策が必要となっていますが、まずは「サイバーセキュリティ三原則」として、次の3点を心がけるようにしてください。

- ①サイバーセキュリティ3原則
- ②ソフトウェアを最新に保つ
- ③強固なパスワードの設定と多要素認証を活用する
- ④不用意に開かない・インストールしない

お問い合わせ先

御船地区防犯協会連合会
☎096・282・1110

物価高騰対策「ふるさと応援チケット」第2弾を配布します！



▲全町民用チケット冊子の表紙



▲65歳以上の方の追加チケット冊子の表紙

町では、物価高騰などに直面する町民の生活支援と低迷した地域経済の活性化を目的として、「ふるさと応援チケット（利用期限付商品券）」を配布します。今回は、町民1人当たり1万円、65歳以上の方にはさらに1万円を追加で配布します。

●配布対象者

基準日（令和8年1月13日）時点で本町の住民基本台帳に登録されている人

※町内に住んでいても住民登録がない場合は、配布対象外となります。

●配布内容

町民1人当たり1万円分を1冊配布（券面金額1,000円を10枚綴り）

令和8年3月31日までに65歳以上になる方には、さらにもう1冊（1万円分）配布

●配布方法

世帯主宛てに各世帯人数分の「ふるさと応援チケット」を郵送します。

●配布開始時期

・2月末から配布を開始

※ゆうパックで順次配達となるため、町内全世帯に行き渡るまで日にちがかかる場合があります。

●利用期間

3月25日（水）～5月7日（木）

●チケット利用の注意点

「ふるさと応援チケット」は、取扱店として登録された店舗でご利用できます。ただし、たばこや公共料金の支払い、お買物券の購入などには利用できません。また、お釣りは出ません。

交付された本人または代理人以外、利用することができませんので、ご注意ください。いかなる場合でも、同チケットの再発行はできませんのでご了承ください。

●お問い合わせ先

・町地域振興課 ☎096-234-1154
・町福祉課 ☎096-234-1114

「ふるさと応援チケット」取り扱い店舗を募集しています

町商工会では、「ふるさと応援チケット（利用期限付商品券）第2弾」事業実施に伴う、チケット取り扱い店舗を募集しています。

チケットを利用できる店舗として登録を希望する場合は、町商工会にて手続きをお願いします。手続きの詳細については、町商工会にお尋ねください。

●登録手続き期限

2月9日（月）

※期限後も随時受け付けします。

●取り扱い店舗についてのお問い合わせ先

町商工会 ☎096-234-0272

literary work

うたごよみ ～如月～

〔短歌〕

赤星延子 選

若人のタスキをつなぐ箱根路を
走る選手にくぎづけになり

緒方 明美

まだ固き蕾を抱え寒風に
耐えて水仙ほのかに香る

岡部 律子

炭で焼く餅膨らんで納豆を
包みし頃のよみがえりをり

池田キヨ子

痛ましい事故に事件の後絶たぬ
日々のニュースに平和とは何

吉永由紀子

木枯らしの吹く散歩道ながむれば
シヨウウィンドウは春服並ぶ

内田乃武子

香りせず蕾の先を紫に
染めて狭庭に沈丁花あり

赤星 延子

〔肥後狂句〕

北川直美 選

さようなら

この一本でおしまいに

広田みどり

さようなら

返納します免許証

志垣 光

さようなら

うっちゃよかないで待っててよ

平井やよい

さようなら

祖母には言えん握手だけ

光永 六

さようなら

港五色の紙テープ

井元あざみ

さようなら

育てた子牛売りに出す

日高 美里

さようなら

孫に手を振る又おいで

上田 梅清

さようなら

柩の釘の遣る瀬無さ

北川 直美

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096・234・2447 (内線321)



ひとの動き

12月11日(木)～1月10日(土)届出

お誕生

住 所	氏 名	性別	世帯主
西寒野	岩井 瑞樹 ^{みずき}	男	光
西寒野	池上 来花 ^{らいか}	女	梓 花

ほか3人

ご結婚

今月のご結婚 5件

お悔やみ

住 所	氏 名	年齢	世帯主
横 田	山本 美恵	97	はるみ
上早川	勝木 清知	86	清 知
坂 谷	藤田 三壽	86	三 壽
吉 田	緒方 照子	90	和 浩
豊 内	緒方 虎夫	96	ミ エ

ほか5人

ふるさと甲佐 応援寄附金

▶ご寄附いただいた皆様

お名前	ご住所
・大針 晃様	兵庫県
・嶺井 美幸様	沖縄県
・仙北谷真樹様	東京都
・齋藤 貴光様	愛知県
・蜂谷 英明様	東京都

ほか多数

■お問い合わせ先

町地域振興課
☎096-234-1154

ふるさと納税の
詳細はこちらを
チェック!▶



「広報こうさ」ア
ンケート実施中!
ご協力をお願いし
ます▶



Let's make health

甲佐の野菜で作ってみよう!

キャベツロール中華風

レシピ提供: 料理研究家 沼田峰子さん(北原区)



【材料】

キャベツの葉 5枚
カニカマ 5本
☆甘酢ダレ
米酢 大さじ5
砂糖 大さじ2
塩 ひとつまみ
ごま油 大さじ1

【作り方】

- ① キャベツの葉は2枚ずつラップで包み、600㇓のレンジで約3分加熱して、冷ましておきます。
- ② ①のキャベツが冷めたら、破かないように芯を薄くそぎ取ります。
- ③ ②にカニカマをのせ、手前からギュッギュッと強く巻いていきます。この時、キャベツから水が出てきたら、しっかり絞ってください。
- ④ 甘酢ダレを合わせておきます。
- ⑤ ③を密閉容器に並べ、④のタレを回しかけたら完成です。必ず冷蔵庫で保存し、食べる直前に切り分けましょう。

ご存じですか?

暮れからお正月にかけて、脂っこいものの食べ過ぎやお酒などの飲み過ぎを
していませんか。かなり胃や腸も疲れていることでしょう。

そんな胃腸を保護し、傷ついた部分の修復を助け、胃もたれや胃炎の予防に
役立つのが、キャベツから発見されたビタミンUってご存じですか?

このビタミンUは胃潰瘍や十二指腸潰瘍の予防に役立ってくれます。それで
も、食べ過ぎ・飲み過ぎには十分に注意しましょうね。

広報2月号と言えば「成人式」。毎年特集を組んで、二十歳の門出を祝う式典を紹介しています。昨年までは、私は式典を開催する方の担当者だったので、年末年始は式典の準備のことで、頭がいっぱいだったことを覚えていますが(笑)。

新成人の皆さんも式典開催まで、着付けの準備や同級生・恩師との久々の再会に胸を躍らせていたと思います。当日は、寒波が襲来し、雪もちらつきしましたが、鮮やかな晴れ着姿の明るく元気な新成人の声が響き、来賓・恩師の先生方、観覧に来られた保護者の皆さんに見守っていただき、とてもあたたかで記憶に残る式典になりました。

改めまして、二十歳の成人式を迎えられた皆さん、おめでとうございます!

(み)

編集後記



サッカークラブチーム「Son's
甲佐」OB初のJリーガー。自
身の武器である局面を開くス
ピードで、積極的に前に攻め
るプレーが持ち味。

一村 聖連さん
Seren Ichimura

〔仁田子区〕

追い続けてきた夢を実現へ Jリーグの舞台へと蹴り出す

「応援してくれている家族や友人のためにも、Jリーグで結果を挙げていきたい」と意気込みを語るのは、Jリーグクラブ「奈良クラブ」へ加入することが決まった一村聖

連さん（仁田子区）。現在は、滋賀県のびわこ成蹊スポーツ大学で、持ち前のスピードを活かせる右サイドハーフとして活躍。2025年シーズンの関西学生サッカーリーグ2

部では、得点王とアシスト王の二冠を達成し、チームの1部復帰の原動力となった。小学3年生のころからサッ

カーを始め、クラブチーム・サンズ甲佐でサッカーの楽しさを知ったという一村選手。「ゴールを決めたときの達成感やその喜びを仲間と分かち合うことの素晴らしさを学びました」と笑みをみせる。そ

の後は、全国高校サッカー選手権大会出場常連校でもある県立大津高校に進学。厳しい練習やポジション争いを戦

い抜き、スキルを磨き上げた。同校3年生のときに、第100回全国高校サッカー選手権大会に出場。準々決勝で得点を決めるなど、中心選手としてチームの準優勝に大きく貢献した。「高校でのポジション争いや厳しい練習にもまれた経験が、今の自分の力になっていきます」と振り返る。

「プロ」が視野に入ってきた大学でも、サッカー部のレギュラーとして活躍。「大学では、誰にも負けないスピード、相手とのぶつかり合いに負けないフィジカルづくりに力を入れました」と振り返る。しかし、プロ入りを目指している中で、調子が出なかったり、試合に出られなかったりと苦しんだ時期もあったという。「ミスを引きずり、プレーに影響が出てしまつこともありました。しかし、プロになるには『それでは駄目だ』と自分自身を奮い立たせ、自分のプレーを取り戻した」

とメンタルも大きな成長を遂げた。

その成長が実り、今回加入した「奈良クラブ」は、今の自分のサッカーのやり方と似ていたことが、決め手の1つとなったという。「ポジションの型が決まっているので、自分のプレーに集中できる」と魅力を語る一村選手。高い技術と戦術が必要とされる世界。自身の武器であるスピードを活かしたプレーで、どんな結果を残していくか、期待は高まるばかりだ。

高校では寮生活、大学では一人暮らしと、早くから地元・甲佐を離れ、サッカーを続けてきた一村選手。今度は遠く離れた奈良で、Jリーガーとしての新しい幕が開ける。「家族や友人と離れるのは寂しいですが、不安はありません。プロ入りを喜んでくれたみんなに恩返しをしたい」と意気込む一村選手。「ぜひ多くの人に自分のプレーを見てほしいです。応援よろしくお願いします」とプロの舞台での活躍を誓い、夢と希望を追い続ける。